家庭教育だより No.26 はぐくみ

親子のコミュニケーションなどによって育まれる家族の きずなや家庭のルールづくり、子どもたちの基本的な生 活習慣づくりを考えませんか。

問合教育行政課 ☎32-8028 ₩34-4379

健康な子どもをはぐくむ 体を動かしてみよう!

健康的な体をつくるには、栄養バランスの取れた食事、十分な睡眠、適度な運動といった3つの基本的な生活習慣が重要です。今回のはぐくみでは、基本的な生活習慣の中から運動に着目します。普段の生活を振り返り、生活習慣について家族で考えてみましょう。





生活習慣の1つである「適度な運動」について、クイズを通して考えてみましょう。

- 1日合計でどれくらい体を動かすとよいでしょう?①15分 ②30分 ③60分
 - A

③60分

これはアスリートが行うようなトレーニングやスポーツを続けて行うということではありません。休み時間や放課後の外遊び、買い物に歩いて出かける、階段の昇り降りなど「日常生活の中で体を動かすことも含めて60分」を目標とするとよいでしょう。日常生活に運動やスポーツ、遊びを取り入れ、楽しく体を動かして習慣にしましょう。

寝る前に激しい運動をするとどうなるでしょう? ①何も変わらない ②よく眠れる ③眠れなくなる



③眠れなくなる

寝る前の激しい運動は、夜になって「休息モード」になっていた脳や体を「活動モード」にしてしまい、 体温や心拍、血圧などを上昇させます。その結果なかなか眠れなくなり、快適な睡眠のためには逆効果 です。寝る前は激しい運動を避け、夕方までに適度に体を動かすようにしましょう。

◆保護者に聞いた「健康のため、家族で実践している運動面での取り組み」

家族で筋トレをしている。インターネット上での動画を見て楽しみながら行っている。



買い物に行く時、30分 ほどの場所にあるお店 には徒歩で行くように している。



スマホのアプリで歩数を確認して、1日の歩数が 5,000歩以下にならない よう心掛けている。



(参考:(公財)愛知県教育振興会 家庭教育月刊誌「子とともに ゆう&ゆう」2021年12月号)

毎日の生活の中で少し意識して体を動かす機会を増やすことで、健康的な習慣・行動が身についていきます。健康な体を目指して、できることから始めていきませんか?